

こんなときは要注意!!

ため池決壊の原因

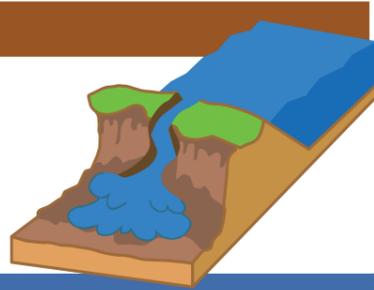
大雨のとき

ため池の水位が上昇し、堤防をのり越えた水の勢いによって堤防が浸食され、決壊するおそれがあります。流木やゴミ等によって余水吐の断面がふさがると、堤防を越流しやすくなり、浸食・崩壊の危険性は、一層高くなります。



地震のとき

ため池の堤防が、地震による大きな力を受けて亀裂が生じることや、地盤の液状化により決壊するおそれがあります。比較的小さな地震でも、堤防の内部に生じた亀裂などにより強度が低下し、水圧に耐え切れず決壊することがありますので注意が必要です。



避難時の注意点

落ち着いて  
早めの避難を

- がけ地や河川・水路沿い、ため池の正面は危険なので、できるだけ避けて避難しましょう。
- 隣近所に声をかけ合って、家族やグループで避難しましょう。
- お年寄りや子供などは避難に時間がかかります。協力して早めの避難を心がけましょう。
- 水深がひざまであるようなら無理をせず、自宅の2階や高台などへ避難して救助を待ちましょう。



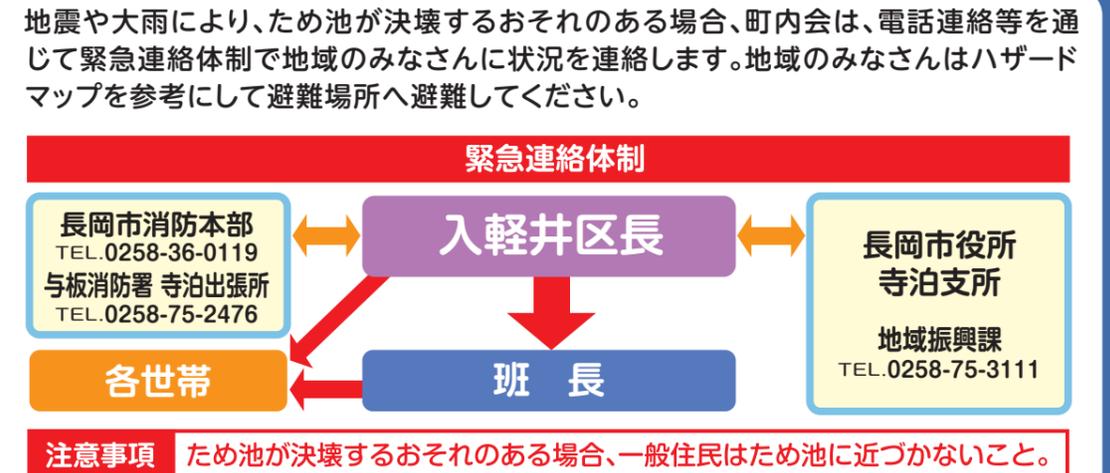
緊急時の連絡先

<b>火災・救急 119番</b>	<b>警察 110番</b>	<b>災害用伝言ダイヤル 171番</b>
連絡先	電話番号	家族の連絡先と避難時のメモ
寺泊山ノ脇センター	0256-97-3410	
入軽井公会堂	0256-97-2189	
長岡市寺泊支所(地域振興課)	0258-75-3111(代表)	
長岡地域振興局 農林振興部	0258-38-2606	
与板警察署 寺泊交番	0258-75-2004	
長岡市 消防本部	0258-36-0119	
与板消防署 寺泊出張所	0258-75-2476	
長岡市水道局 与板営業所	0258-72-2259	
東北電力	0120-175-366	
北陸ガス 長岡支社	0258-33-3200	

保存版  
**長岡市  
ため池ハザードマップ**  
**入軽井溜**

このハザードマップは、地震や大雨によってため池が決壊した場合に備え、安全に避難するために役立つ情報を分かりやすく住民のみなさんに提供することを目的に作成したものです。日頃からため池災害に備え、ハザードマップの記載内容を確認し、いち早い避難行動や災害応急対応ができるよう心がけましょう。

緊急時の対応



災害関連情報入手先

<b>気象庁・新潟地方気象台</b> 気象情報を確認できます パソコン <a href="http://www.jma-net.go.jp/niigata/">http://www.jma-net.go.jp/niigata/</a>	<b>新潟県河川防災情報システム</b> 河川の水位・雨量を確認できます パソコン <a href="http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/kasen/">http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/kasen/</a> 携帯電話 <a href="http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/kasen_m/">http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/kasen_m/</a>
<b>長岡市防災・災害情報</b> 長岡市内の災害緊急情報を確認できます パソコン <a href="http://www.bousai.city.nagaoka.niigata.jp.cache.yimg.jp">http://www.bousai.city.nagaoka.niigata.jp.cache.yimg.jp</a>	<b>新潟県土砂災害警戒情報システム</b> 土砂災害の危険度を確認できます パソコン <a href="http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/sabou/">http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/sabou/</a> 携帯電話 <a href="http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/sabou_m/">http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/sabou_m/</a>



このため池ハザードマップに関するお問い合わせ先  
**長岡市役所 農林水産部農林整備課** TEL : 0258-39-2224

# 長岡市ため池ハザードマップ

# 入軽井溜

このマップは、地震や大雨によって、満水状態のため池が決壊した場合、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定しています。  
 災害の状況によっては、表示されている範囲以外の所でも被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。  
 逃げおくれた場合は、自宅の2階や高台などへ避難して救助を待ちましょう。

ため池諸元	
築造年代	明治時代
築造形式	土堰堤
管理者	入軽井集落
受益面積	30.0ha
堤高	3.7m(3.2m)
堤頂長/天端幅	514.0m / 3.8m
総貯水量	73,000m <sup>3</sup> (29,520m <sup>3</sup> )

一時避難場所  
入軽井公会堂

指定避難所 ※地震時  
利用不可  
寺泊山ノ脇センター

入軽井溜

決壊1分後  
決壊5分後  
決壊10分後  
決壊20分後  
決壊30分後

凡例	
浸水深	
3.0m以上(2階浸水)	■
0.5~3.0m(1階床上浸水)	■
0.5m未満(1階床下浸水)	■
.....	浸水到達時間
避難関連	
指定避難所	■
一時避難場所	■
避難路	■
避難路 (浸水範囲を通る避難路)	■

ため池が決壊するおそれがある場合、同時に大雨や地震により様々な災害が発生することが考えられます。  
 長岡市では、ため池ハザードマップの他、洪水や土砂災害に対するハザードも作成していますのでご覧ください。

